

テーマ

金属線電話をつくろう!

概要

空気以外にも音を伝えるもので電話をつくり、音の伝わり方を確認します。


準備物


セロハンテープ、金属線、つまようじ、はさみ、紙コップ


注意


切り傷注意（刃物・ガラス）、音注意（破裂音・大音量）


実験手順

- 1  針やつまようじを使って、紙コップの底に穴を開けます。

- 2  同じものをもうひとつつくります。

- 3  つまようじを適当な長さに切ったものを2つつくります。

- 4  金属線を適当な長さに切ります。

- 5  金属線を紙コップの穴に通し、つまようじに巻きます。

6 つまようじをコップの底に、セロハンテープではります。



7 もうひとつの紙コップも同様に金属線をつけ、2つのコップをつなぎます。



8 金属線電話を使って話し、金属線に触れ、振動していることを確認します。



9 実際の音をマイクで録るとこのようになります。



製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2009年